

## B-11

# くうきほう 空気砲

空気砲（くうきほう）は玉（たま）が空気（くうき）のかたまりです。  
人の力（ちから）でたたいておしだします。けっこうな力（ちから）があります。  
これを作って、あそびましょう。

### 作り方

段ボール箱（だんぼーるばこ）を用意（ようい）します。

大きさは、自分（じぶん）の体の前（まえ）におくので体の大きな人は、大きく固（かた）く強（つよ）い段ボールを使ってください、体（からだ）の小さい人は、小さめの段ボールがいいでしょう。

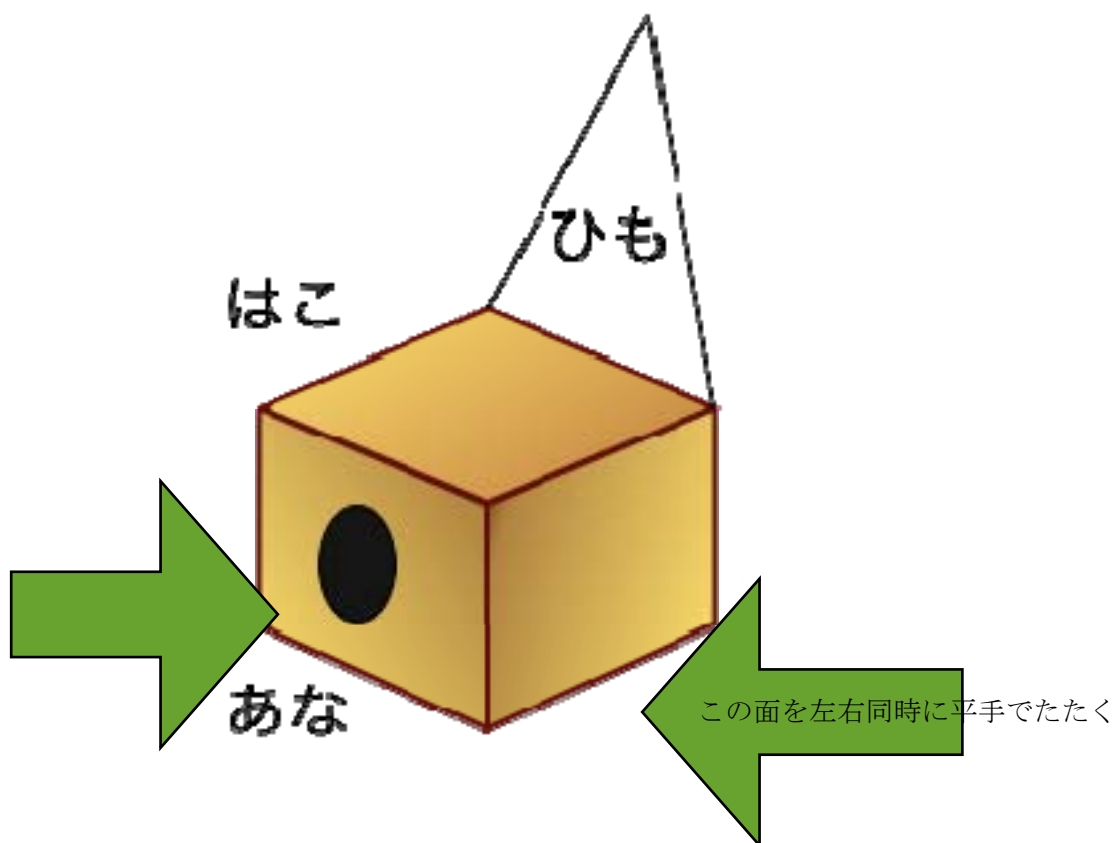
全部（ぜんぶ）の面（めん）をしっかりとテープでとめます。

空気（くうき）が漏（も）れないようにしましょう。

ある面（めん）にカッターナイフで穴をあけます。

ひもをつかって首（くび）からかけて、箱（はこ）がおなかの前（まえ）に来（き）るよう長さ（なが）を決（き）めます。

これで完成（かんせい）です。



あそびかた

あなの両方の側面（そくめん）を同時（どうじ）にたたきます。

あなから空気（くうき）のかたまりがとびだします。

あなの前に立（た）って空気（くうき）のかたまりを感（かん）じてください。

牛乳（ぎゅうにゅう）パックを目標（もくひょう）にしてねらってください。

2メートルぐらいなら離（はな）れていても、倒（たお）すこともできます。

箱の中に煙（けむり）をいれて、空気砲（くうきほう）を発射（はっしゃ）するとおもしろい煙（けむり）の輪（わ）がみえますよ。

水（みず）にもぐって上（うえ）に向（む）かって息（いき）を吐（は）くと「わっか」を作（つ）ることができますが、それと同じです。